

# 「リチウムイオン電池の最新技術」

## 技術講演会開催のご案内

主催 愛知県産業技術研究所  
愛知県産業労働部新産業課  
公益財団法人科学技術交流財団  
共催 愛知工研協会

スマートフォンの利用拡大、プラグイン・ハイブリッド車や電気自動車の本格的な普及、さらには太陽光などの再生可能エネルギーを利用したスマートグリッドへの関心の高まりとともに、リチウムイオン電池の重要性はますます大きくなっています。

この講演会では、リチウムイオン電池の最先端の開発に携わる研究者に、電力貯蔵システムや再生可能エネルギーとの連携を含めた最新の応用事例や、次世代のエネルギー貯蔵デバイスに利用が期待されているナノカーボンについて詳しく解説していただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成 23 年 11 月 15 日(火) 13 時 30 分から 16 時 30 分まで

【場 所】愛知県産業技術研究所 講堂

刈谷市恩田町 1 丁目 157-1

TEL 0566-24-1841

### 【プログラム】

講演 1 【13:30 ~ 15:00】

#### 「リチウムイオン電池の産業分野への適用事例」

株式会社GSユアサ 産業電池電源事業部 電源システム生産本部 開発部  
部長 石本 孔律 氏

リチウムイオン電池は小型軽量で充放電性能に優れており、再生可能エネルギーを積極的に活用する創エネルギーの蓄電デバイスとして期待されています。本講演では、産業用リチウムイオン電池を用いたアプリケーションと電力貯蔵システムや太陽光併設型のEV急速充電器、鉄道などへの適用事例を説明します。

講演 2 【15:00 ~ 16:30】

#### 「ナノカーボンを利用した電気エネルギー貯蔵」

名古屋工業大学 生命・物質工学科  
教授 川崎 晋司 氏

本講演では、リチウムイオン二次電池や電気二重層キャパシタといったエネルギー貯蔵デバイスの原理や評価法について基礎から解説した後、電気自動車への応用を目指すような次世代技術について紹介します。とくに、規則正しい空孔構造を有するナノスペースカーボン（カーボンナノチューブ、グラフェン、メソポーラスカーボンなど）およびその複合体について、エネルギーデバイス（リチウムイオン二次電池負極、キャパシタ電極、空気電池、LED用蛍光体）への応用を中心に合成から構造・物性評価までを説明します。

■申込方法 下記の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。受講票は発行いたしません。

■申込期限 平成23年11月14日(月)なお、定員(60名)になり次第締め切らせていただきます。

■受講料 無料

■交通のご案内

愛知県産業技術研究所

- ・名鉄「一ツ木駅」(普通のみ停車)より南へ徒歩10分
- ・名鉄「知立駅」よりタクシーで10分
- ・JR「刈谷駅」よりタクシーで12分
- ・国道23号線(知立バイパス)上重原ICより約1km
- ・駐車場 約200台

■講演内容についてのお問合せ先

愛知県産業技術研究所 工業技術部  
松原 TEL(0566)24-1841



## 二次電池技術講演会申込書

平成 年 月 日

申込先 愛知県産業技術研究所 FAX 0566-22-8033

ふりがな			
貴社名			
所在地	〒	TEL	
		FAX	
ご所属	ご氏名	メールアドレス	愛産研ニュース新規登録希望の場合チェックください
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>

※本申込書にご記入いただいた情報は、本講演会、及び、愛知県産業技術研究所の主催行事案内以外の目的には使用致しません。

お申込みいただいた宛先に、講習会などの案内をお送りすることがありますが、送付を希望されない場合は下記の口にチェックをご記入願います。

案内送付を希望しない